

一般質問



宮本 員議

○松浦市の人団対策について

質 松浦市の人団は、平成17年から10年間で3千619人減少しています。この数字は、今福町に相当する人口がそつくり消えて無くなっているような人口減です。このまま人口が減つていけば私たちのまちは無くなってしまいます。人口問題は、待ったなしの課題です。今まで実践したこととが、実際には人口増にはつながっていないのが現状です。松浦市の未来の人団策定は、本市の未来の命運を決めると考えます。振興策を実践するにあたっては、市民全体でこれを共有し、市民も我慢するところは我慢してもらうことも必要です。今一度、人口問題について市長の考え方をお聞きしたい。

市長 議員ご指摘のとおり、市政の力というのは、人口が一番のバロメーターだといえます。このことを基本に松浦市まち・ひと・しごと総合戦略を推進しているところですが、今は推進の過程であり確実な実行ということに全力を挙げていく時期に

教育長 今回の子ども議会は、市政10周年を記念して行いました。開催の成果として学校からは、市の良さや課題を知ることができた、議会や市役所の仕組みと役割を知ることができた、郷土への関心と愛着が高まつたなどの意見があり、その成果の大きさから今後も実施してまいります。毎年開催したらどうかとのことです。毎年開催したくことではないという学校からの意見もありますので、今後、校長会と協議しながら、実施年度については検討してまいります。

○西九州自動車道開通に伴い今後の松浦市の対策について

質 西九州自動車道が開通するにあたり、総合計画でも松浦市に人を呼ぶための施策が明記されていましたが、何にも結果が現れていない。地

は至っておりません。市の施策をどのように展開していくかということをしっかりと市民の皆さんにお示しして、その中で分野ごとの施策を担つて頂くような方法が実効性の高いものになるのではないかと考えます。

○松浦魚市場建設改修の進捗と今後に

質 子ども議会を傍聴しましたが、大変よかったですと感じました。島根県隱岐の島の海士町は、教育の一環として小学6年生を対象に、毎年子ども議会を開催し、今年は13回目と聞いています。本市も教育のまちとして、子ども議会を毎年実施するような計画をして頂きたいと思いますが

どうですか。

教育長 今回の子ども議会は、市政10周年を記念して行いました。開催の成果として学校からは、市の良さや課題を知ることができた、議会や市役所の仕組みと役割を知ることができた、郷土への関心と愛着が高まつたなどの意見があり、その成果の大きさから今後も実施してまいります。毎年開催したくことではないという学校からの意見もありますので、今後、校長会と協議しながら、実施年度については検討してまいります。

水産課長 衛生管理体制を確立するための施設整備に係る事前調査が6月末に完了し、これをもとに必要な施設の規模などを固めて、9月9日に入札を行い基本設計の業者が決定したところです。

質 新しい魚市場を核とした、食事や買い物ができる、人の流れができるような施設になればと思うが市としてはどう考えているか。

水産課長 再整備に伴い、一般見学者用の見学通路を設ける予定であり、完成後は見学者の増加が予想されます。あわせて施設内に水産物の販売所や食堂の設置を考えています。

一般質問



吉富 員議

○松浦魚市場建設改修の進捗と今後に

質 松浦魚市場建設改修の計画が進められていますが、今の進捗状況の説明をお願いします。

元で頑張っている方々を何か行政で支援できないかと考えるが、今後の計画をお聞かせください。

商工観光課長 現在、福岡事務所が主体となり各メディアを活用して松浦地域の魅力を発信しています。今後も松浦市の民間事業者が取り組んでおられるごとを積極的に情報発信して、さらに活力が増すような形にバックアップしていきたいと考えています。

質 不老山公園が整備されているが、ツツジの咲く時期に一度しか大々的に利用されていないのは非常にもつたいない。四季を通じて花を見られるような公園にできないものかと考えている。西九州自動車道が開通するのに、松浦市が通過点であつては困る。ストロー現象で人がどんどん出ていくのは目に見えている。何らかの形で光るものがあるまちにしないといけない。今ある資源をどうにか活用できないかと考えるが、市長の考えを伺いたい。

市長 本年度から、公園整備の長寿化に取り組んでおり、人工芝のゲレンデや遊具等の改修を行っています。これを契機に人を呼ぶ込むことができる公園づくりということを検討させて頂きたいと思います。